

令和6年度 第1回

生活支援ハウスふるさと運営推進会議議事録

開催場所：生活支援ハウスふるさと
小規模多機能ダイルーム

開催日時	令和6年5月22日（水） 10:00～10:30
出席者	地域住民代表者1名、地域包括支援センター1名、射水市介護保険課1名、事業所職員2名
検討内容	1 利用状況について
	2 事業所の活動報告について
	3 事故報告、ヒヤリハット報告、苦情報告について
	4 職員の研修状況について
	5 その他
内容	1 利用状況について (グループホーム) 利用定員8名 5月1日現在 利用者人数8名(男性4名、女性4名) 平均年齢89.1歳 平均介護3.5 (103歳が1名 102が1名) (小規模多機能) 利用定員18名 利用者人数14名(男性5名、女性9名) 平均年齢82.4歳 平均介護2.3
	2 事業所の活動報告について 3月25日 児童との交流会(地域との交流) 大島小学校のアスカ学級で子供たちと挨拶や言葉を交わし、指人形を鑑賞し、一緒に活動を楽しみました。 4月12日 花見ドライブ 午前中アイシン軽金属、午後から鷺塚の神社へ桜の花見に出かけました。 4月13日 小島の獅子舞 生活支援ハウスふるさとで小島の獅子舞が舞われ、利用者及び職員が楽しみました。 (以上をモニターで説明する。)

3 事故報告、ヒヤリハット報告、苦情報告について
<p>事故報告、ヒヤリハット報告、苦情報告はありませんでした。今後も事故等のないよう、緊張感を持って業務に取り組んでいきたいと考えている。</p>
4 職員の研修状況について
<p>4月10日 災害時の連絡網については電話での連絡網を作成しているが現実には困難を要する。グループLINEを構築して災害時や事務連絡等の対応していく。</p> <p>4月19日 喀痰吸引等研修をWEBオンライン研修・対面研修を6月12日までの予定で実施する。研修者は2名。</p> <p>4月19日 適切なケアマネジメント手法に係る研修がWEBオンライン研修で行なわれた。</p>
5 その他
<p>外国人の職員について</p> <p>ふるさとでは現在3名の外国人が働いている。その中で介護福祉士に合格した職員がおり、仲介をしている業者でも他の外国人の模範となることから広く取り上げていきたいと連絡があった。</p>
<p>職員の定年等について</p> <p>現在、定年60歳、再雇用が65歳であるが、定年を65歳、再雇用70歳にする方向で準備している。</p>
<p>次回、第2回運営推進会議は、令和6年7月24日（水）の予定</p>